

No. 1

学先国・大学等名	イギリス・ウィンチェスター大学	
留学期間	2019 年 9 月 ～ 2020 年 6 月 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、3 月に帰国後オンライン授業	
別府大学での 認定単位数	18 単位	
留学中の学修の成果 ・ 留学中に学修したこと ・ 留学前後で感じた変化、等	<p>留学中は、日常生活で生きた英語を学ぶと同時に、専門的な教科を学んだ。ビジネスやメディアという授業を履修した。ビジネスでは、プレゼンテーションやお金とモチベーションに関するエッセイを作成し、メディアでは、様々なメディア媒体を考察して、その分野に関する既に提唱されている理論を学んだ。英語の授業では、英語を勉強するのではなく、英語を使って、プレゼンテーションやエッセイを行った。具体的には、SDGs の課題を一つ選び、プレゼンテーションを行った。</p> <p>留学前後で感じた変化は二つある。</p> <p>一つ目は、「発信力・表現力」である。留学を始める前まで、私は“ちゃんと”した英語を身に着けるようにしたいと考えていた。当時の私にとっての“流暢さ”と呼べるハードルは極めて高かった。それゆえに、過剰に完璧主義になっていた。間違いをすることは恐れるあまり、自分だけにしかできない英語を表現し、発信することをしなくなっていたが、留学後はそれが覆された。留学中に、多様なバックグラウンドを持った人と交流することにより、自分自身に自信が付き、心から語学を楽しめるようになった。私にとっての今の“流暢さ”とは、自信を持って表現して、発信することである。これは、留学の大きな変化の一つであると言えるであろう。</p> <p>二つ目は、人としての成長である。留学をする前まで、当たり前であると思っていたことを改めて強く見直すことができた。作業をするにあたって、人と協力すること。一人で抱え込まず、信頼できる友達を作ること。何より、学習が出来るという環境がそこにあること。これは、私の人生観に大きな影響を与えたと考える。留学から帰ってきた現在も、人として成長できたことを忘れずに、今後の勉学に活かすことが出来ていると感じる。</p>	
語学の成果 ・ スコア／語学試験の級 ・ 上記スコア／語学試験の級がない場合は、語学スキル、等	留学前	英検準一級、TOEIC:840、IELTS:6.0
	留学後	スピーキングとリスニングの向上
留学後取得した資格・免許	特になし	

No. 2

留学先国・大学等名	イギリス・ウィンチェスター大学	
留学期間	2019年 10月 ～ 2020年 3月	
別府大学での 認定単位数	15単位	
留学中の学修の成果 ・留学中に学修したこと ・留学前後で感じた変化、等	<p>[学修したこと] イギリス文学、イギリス発音、英文法、プレゼンテーションスキル、マーケティング、コミュニケーションスキル、エッセイスキル</p> <p>[留学前後で感じた変化] <留学前> 1. 英語圏の国に行けば早い段階で自然と英語を聞き取り・話せるようになると思っていた。 2. 日本に興味ある学生が多いと思っていた。 <留学後> 1. 最初の3ヶ月はイギリス英語を聞き取り・話すことが非常に難しかったが、残りの3ヶ月間で急成長した。最低でも半年以上の留学期間をお勧めしたい。 2. 日本に興味ある学生はいるが、話しかけてくる積極的な学生は少なく、逆に話しかけていくスタイルでないと友達ができないと思った。また、日本のことに無知である自分に気づいたので、まずは自分が日本のことを知るべきだと思った。</p>	
語学の成果 ・スコア／語学試験の級 ・上記スコア／語学試験の級がない場合は、語学スキル、等	留学前	IELTS (Overall) : 5.0、TOEIC: 650
	留学後	日常会話程度
留学後取得した資格・免許	なし	

No. 3

留学先国・大学等名	フランス：モンペリエ第3ポール・ヴァレリー大学 IEFE 語学学校	
留学期間	2020年 1月 ～ 2020年 3月	
別府大学での 認定単位数	6 単位	
留学中の学修の成果 ・留学中に学修したこと ・留学前後で感じた変化、等	<p>フランスへの訪問は研修旅行に続き 2 回目でしたが、約 2 ヶ月の滞在で前回の滞在で感じていた華やかなイメージが大きく変わりました。フランスの街は一見華やかにも見えますがよく見るとそうではない部分も多く軽いショックを受けました。また、フランスには日本が人気だと分かるお店が数多く存在し、特に書店には必ず日本の漫画コーナーがあり英仏翻訳された人気漫画が並べられていました。街中では時折「日本人ですか？」と声を掛けられ、見知らぬフランス人と日本のアニメや映画のについて盛り上がる事もありました。異国の地であっても共通の話題で話す事が出来る文化に国境は無いと改めて感じる事が出来ました。</p> <p>お店や先生と話す際に、「文法を考え、その次に単語を考えてから話す」という事をしていたためなかなか言葉が出せず最初は苦労しましたが、テキストの音声データを繰り返して聞くうちに耳も慣れ自然に言葉が出てくるようになりました。</p> <p>滞在中、日本が大好きだから日本に行きたいとおしゃってくれた方が多く、ホストファミリーの友人に日本について紹介する機会が何度かありました。その中で「日本を観光する時フランス語ガイドが少ないみたいで毎回困る」という意見を何度か聞き、私が将来フランス語の通訳として日本を案内出来たらと通訳案内士の資格取得目標を作る事が出来ました。日本を案内出来るようにこれからも勉強を続けていきたいです。</p>	
語学の成果 ・スコア／語学試験の級 ・上記スコア／語学試験の級がない場合は、語学スキル、等	留学前	挨拶程度のフランス語と文法の基礎を理解する事が精一杯で、簡単な日常会話が出来なかった。また 'R' を綺麗に言う事が出来ない状態だった。
	留学後	日常会話程度は自然と言葉が出てくるようになり、R の発音も綺麗に言えるようになった事で言いづらかった単語も言いやすくなりました。COVID-19 の影響でフランス語検定が中止になり、受験が出来ませんでしたが、通訳案内士の資格取得に向けて毎日コツコツと勉強を続けています。また、フランス語の本も少しずつ読めるようになったことで歴史書の読める範囲が広がったので学校の授業に役立てる事ができた。
留学後取得した資格・免許	司書	

留学先国・大学等名	韓国 水原大学校
留学期間	2020年 2月 ～ 2021年 1月
留学中の学修の成果 ・ 留学中に学修したこと ・ 留学前後で感じた変化、等	韓国語 <帰国直後> 上手く流暢に話せるまでにはなれませんでした。留学前は何も話せない状態から友人と会話ができるようになった。何かの手続きやパソコンでのタイピングも韓国語でできるようになった。 <帰国後の勉強方法> 単語編 ・ TOPIK 1～4 までの単語を忘れないように毎日 50 単語ずつ復習 ・ 新しく覚える TOPIK 高級(5 と 6) レベル単語 ・ 韓国の KBS ニュースや TOPIK II を主にしたテキストを使用する ⇒ わからない単語をメモして、調べて表にまとめて覚える。テキストの中身に乗っている単語はすべて覚える。また、息抜きにバラエティなどを見てわからない単語をメモして覚えていく 聞き取り編 ・ KBS ニュースを見る。最初はスクリプトなしで何回か聞いてみる。そのあと、わからない単語は覚えて、ニュースの速度で意味が分かる程度まで再生する。また、テキストの聞き取り CD で練習と、バラエティ番組を聞き取り教材にして韓国語の速さになれることが重要 作文と読解 ・ 作文はテキストにある例題は時間をはかりながら問題に取り組む。私の場合は、書いた作文は大学の韓国語の先生に提出して添削してもらった。その際、作文でよく使う文法、表現方法、どのような構成にするべきなのかは 3 パターンぐらいに分かれているため、模範解答を見ながら分析する。(この例題の形が出てきたらパターン 1 の文章構成で書くなど)自分のなかで規則を作ってみる ・ 読解はハングルをいかに早く読み理解するかが大事。例えば過去問を解く際は、文章をどれくらい早く読み理解できるか、時間をはかりながら解いて、解いた後も同じ問題を何回か読む。頭の中で日本語に変換しない程度(韓国語のまま文章を理解)まで。また、韓国語の本を読んでもみることも良い 目標について ・ 最初に目標をたてて、その目標を達成するためにはどのプランで勉強するか計画を立てることが大事だと思います。「～月までに何を終わらせ

	<p>る」など、私の場合は本番 2 か月前には 6 級レベルの問題が解けるくらい の力をつけることを計画して基礎を勉強しました。</p> <p>おすすめテキスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 延世大学 TOPIK II テキスト聞き取りと読解編 ・ TOPIK II 作文完全対策 ・ TOPIK II 한권이면 OK 	
<p>語学の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スコア／語学試験の級 	<p>留学前</p>	<p>TOPIK2 級</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記スコア／語学試験の級がない場合は、語学スキル、等 	<p>留学後</p>	<p>TOPIK4 級 →TOPIK6 級</p>

No. 5

留学先国・大学等名	韓国 水原大学校	
留学期間	2020年 2月 ~ 2021年 3月	
留学中の学修の成果 ・留学中に学修したこと ・留学前後で感じた変化、等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回は、コロナの影響で全学期非対面授業でしたが、後期は積極的に難しい専攻授業を聞き、会計原理という授業ではプレゼンも体験でき、留学生ながらも材料調査を熱心に取り組んで、在學生と頑張った思い出もあります ・ 本来なら、SUBA という留学生を助けてくれる団体に入り、MT などを行う予定でしたが、今年は活動中止となり悔しい思いをしましたが、プライベートで、いっぱい仲良くなることができました。コロナが落ち着いたら、できなかった活動に参加しに行こうと考えています <p><帰国後の勉強方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ TOPIK 申請後から一つの教材で何往復もして問題を解いていました ・ 2回目とはいえ、ほぼ初めての TOPIK と言ってもいいので、6級は諦めていましたが、5級は奇跡的に取れるかもという自信で、6点差で4級になって悔しい思いをしました ・ たとえ、韓国語を長く学習してきても最初から最高級を取れる人はいない、これからがスタートだ。という思いで、5級、6級を大学在学期間内に取るという目標もできました 	
語学の成果 ・スコア／語学試験の級 ・上記スコア／語学試験の級がない場合は、語学スキル、等	留学前	資格なし
	留学後	TOPIK II 4 級
留学後取得した資格・免許	資格なし	